

工業会 日本万引防止システム協会 入会手続申込書

入会ご希望の方は、以下の必要事項をすべてご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

年会費

- 正会員の年会費は内部不正対策などを含むロス対策に関わるシステム販売の年間売上金額に応じた年会費になります。

ランク	年間売上金額	年会費
①	40億円以上	330千円
②	20億円以上、40億円未満	280千円
③	10億円以上、20億円未満	220千円
④	5億円以上、10億円未満	170千円
⑤	3億円以上、5億円未満	130千円
⑥	1億円以上、3億円未満	110千円
⑦	1億円未満	90千円

- 賛助会員の年会費は4万円

- 特別会員の年会費は無料 (2019年6月6日改訂)

団体・企業名

部署名

役職 氏名

住所 〒

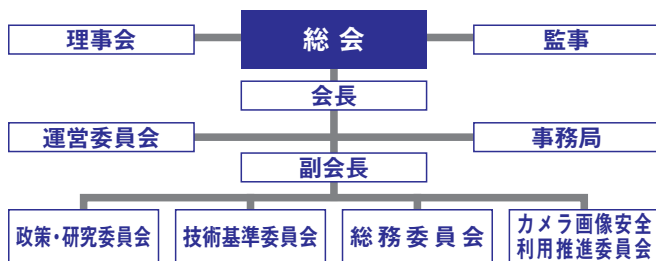
電話 FAX

E-mail

該当する会員区分に○を付けてください。

正会員 ①・②・③・④・⑤・⑥・⑦、賛助会員、特別会員

●工業会 日本万引防止システム協会 組織図



各プロジェクトチーム

会員企業

お蔭さまで全会員数が40組織になりました。

No	企業・団体名
1	アイアンドティテック(株)
2	IDEC ファクトリーソリューションズ(株)
3	アクシスコミュニケーションズ(株)
4	アドセック(株)
5	(株)エイジス
6	NEC ソリューションイノベーション(株)
7	エム・ケー・パビック(株)
8	(株)オカムラ
9	(株)キャトルプラン
10	グローリー(株)
11	(株)KSM
12	KDDI(株)
13	(株)セキュリティデザイン
14	CIA フィールディング(株)
15	(株)ジオビジョン
16	シグマ(株)
17	セコム(株)
18	浙江 カン電子会社
19	セフトHD(株)
20	高千穂交易(株)
21	タカヤ(株)
22	チェスコムアドバンス(株)
23	チェックポイントジャパン(株)
24	(株)店舗プランニング
25	日本電気(株)
26	パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)
27	ビブリオテカ・ジャパン(株)
28	マイティキューブ(株)
29	松尾産業(株)
30	(株)三宅
1	沖電気工業(株)
2	(株)自己啓発協会
3	西武産業(株)
4	(株)日本保安
5	(株)G-クエスト
1	公益社団法人 日本防犯設備協会
2	一般社団法人 日本自動認識システム協会
3	一般社団法人 全国警備業協会
4	NPO 法人 全国万引犯罪防止機構
5	タグ&バック事務局

(順不同、2019年7月10日現在)

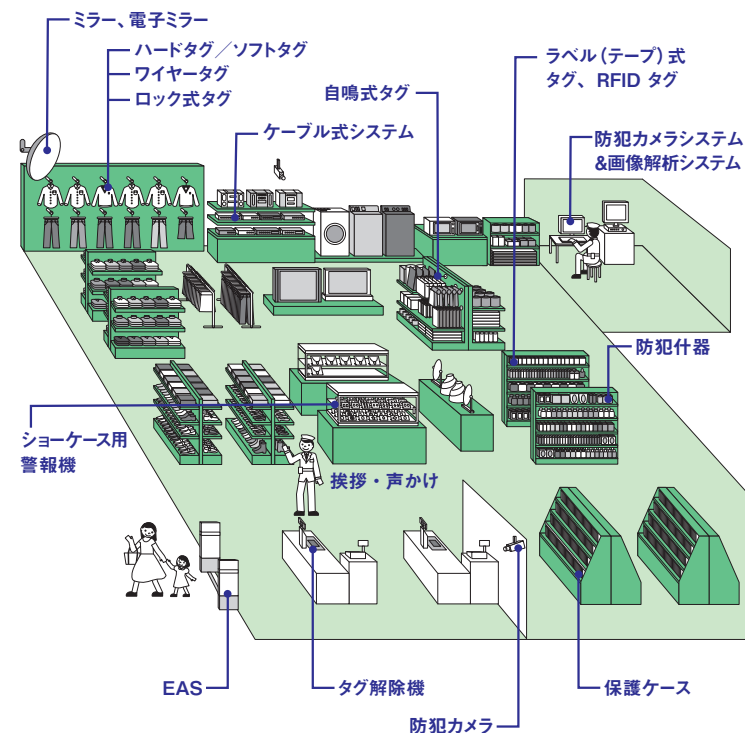
工業会 日本万引防止システム協会 事務局

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-2-8 中村ビル 4 階

TEL 03-3355-2322 FAX 03-3355-2344

e-mail info@jeas.gr.jp URL <http://www.jeas.gr.jp/>

工業会 日本万引防止システム協会 ご案内



万引撲滅を通して
犯罪の起きにくい社会の実現と
企業の逸失利益改善のために

JEAS

2002 年 6 月 3 日

2011年6月13日

「**日本EAS機器協議会**」から「**日本万引防止システム協会**」へ
日本万引防止システム協会は関係省庁はじめ、関連諸団体の皆様のご指導ご支援を賜りつつ、会員各社の協力のもと、お陰さまで17年目を迎えています。平成23年6月13日開催の「日本EAS機器協議会」の第10回目の通常総会に於いて、設立から9年親しくなりました、日本EAS機器協議会を日本万引防止システム協会と産業団体に相応しい名称に変更をいたしました。EASはElectronic Article Surveillanceの略で、電子的商品監視という意味ですが、みなさまもご承知通り万引犯罪防止はEAS機器類だけでなく万引防止に関わるあらゆる関係の皆様の大同団結が必要であると考えて、名称を発展的に変更いたしましたので、引き続きご支援のほどよろしく願います。

2016 年 6 月 2 日

わが国の刑法犯認知件数がここ 10 年で半減する中で、万引犯罪の減少傾向は弱く全刑法犯認知件数の 10.7% を占めるに至った。その特性として、高齢者の犯罪が少年を上回る社会的問題化や組織的万引で高額被害事案が増加するなど、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきている。

お客様の目的は万引防止システムを購入することでは無い。お客様が求めているのは「お店の不明ロスを限りなく減少させること」であり、「安全・安心・快適な環境のお店を作ること」なのだ。その目的を達成するための手段として法令に合ったシステムを購入されている。その期待にお応えするためにも当協会は現在の犯罪情勢、犯罪特性にマッチした新しい万引防止システムやサービスの開発、そしてその運用支援に力を注ぐべく、関係者の結束力を高めたい。

今後の重点施策として、未然防止や不審者発見のトリガーとしての EAS 機器導入による不明ロスの削減効果の向上、犯罪行為の再発防止につながる防犯画像技術などの新技術との連携効果で、万引をさせない、見逃さない、確かな防犯環境作りに邁進したい。そのためには、小売業経営者様との情報交換の活発化、さらにはシステムを扱う従業員や警備員などの関係の皆様への緊密なサポートが必須である。

さらには対策情報の共有化、情報漏洩などのリスク最小化の継続的な取組みにて、いま推定値 4,615 億円といわれる全国の万引被害総額を減少させたい。

日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一のソリューション団体として、「万引犯罪をさせないお店作り」の推進を通じた地域社会の安全・安心の維持・向上こそ、「犯罪のない社会の実現」につながるとの信念の基、所轄官庁はじめ関連諸団体のご支援をいただきながら活動することを、ここに宣言する。

会員一同

2018 年 2 月 1 日

分野：電子商品監視機器、防犯カメラ

活動方針

本会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために以下の活動を行います。

- ① 万引防止システムの円滑な普及、発展に資する制度・政策・計画等を建議し、実行する。
- ② 行政機関、関連団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整を行う。
- ③ 万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とした活動を行う。

事業活動

万引犯罪防止に関する、以下のような事業活動を行います。

- ① 万引防止システム・機器の普及促進活動
- ② ユーザー団体（小売業・レンタルショップ・図書館・空港施設等）との連携
- ③ 関連行政機関（経済産業省・警察庁・厚生労働省・総務省等）、地方自治体等との連携
- ④ 諸団体・研究会等との連携（一般社団法人日本不整脈デバイス工業会、消費者団体等）
- ⑤ 海外万引防止団体等との連携
- ⑥ 報道機関・一般消費者等への対応
- ⑦ 調査研究（万引防止システム導入実態調査、各種ガイドラインの作成等）
- ⑧ 普及啓発活動（EAS 機器導入店表示ステッカー、パンフレット・マニュアルの作成・配布、セミナー・説明会の開催等）



EASステッカー

配布先／EAS機器利用者（導入施設）
 配付開始／2002年12月1日
 提出場所／EAS機器本体、
 および店舗の正面入口ドア等



EAS 機器導入店表示 POP

配付開始／2007年7月
 提出場所／店舗の正面入口、
 EAS設置近辺等
 デザイン変更／2012年7月

JEAS 講習会

～万引防止システムの円滑な導入と安心運用のために～

2011年10月24日・2012年10月25日・2014年10月23日・2016年10月21日・2018年10月26日にJEAS講習会が開催され、123名の方に修了証が授与されました。



機関紙等の発行物



会員の種別

(1) 正会員

本会の目的に賛同して入会した次の企業および団体とする。

- ①万引防止システムを製造ないし販売している企業および団体。
- ②今後、万引防止システムを製造ないし販売しようとする企業および団体。
- ③万引防止に関連するサービスを提供する業界（警備業等）や関連業界（防犯カメラ設備等）に属する企業など。
- ④万引防止システムを販売ないし提供する企業に対し商品や部品の供給事業を行う企業および団体。

(2) 贊助會員

本会の目的に賛同して入会した次の企業および団体とする。

- ①小売業に商品供給しているメーカーおよび物流企業。
②小売業にサービスを提供している企業および団体。

(3) 特別会員

本会の目的に賛同し、協力する団体会員。